

日付	2017年 4月14日	はく落防止性能証明書		照査実施担当者 中山 佑太		
はく落防止の名称	デンカNAV-G工法 (UV仕様)					
性能の証明者	会社名：デンカ株式会社 代表者：インフレーション開発研究所 所長 小竹 弘寿 連絡先：Tel 042-721-3681 Fax 042-721-3698 E-mail hirohisa-otake@denka.co.jp					
証明する性能		性能の照査方法				
はく落防止性能	JSCE-K 533					
プライマーひび割れ含浸性能	試験法 426					
耐久性能	試験法 425					
性能照査結果 (概要)	はく落防止性能 [kN]	照査条件			照査結果	参照頁
		供試体作製	試験温度	構造		
		湿潤・23°C	-30°C	標準	3.90	1-20
		湿潤・23°C	+23°C	標準	4.78	1-20
		湿潤・23°C	+50°C	標準	4.97	1-20
		湿潤・23°C	+23°C	コア中央ラップ	3.77	21-33
		湿潤・23°C	+23°C	コア端部ラップ	4.89	21-33
		湿潤・23°C	+23°C	塗布量 1.25 倍	5.80	34-46
		湿潤・23°C	+23°C	塗布量 0.75 倍	5.27	34-46
		湿潤・30°C	+23°C	標準	5.45	47-59
		乾燥・-5°C	+23°C	標準	5.62	47-59
		乾燥・23°C	+23°C	標準	5.35	60-71
		湿潤・23°C	+23°C	不陸なし	3.18	60-71
		プライマーひび割れ含浸性能 [N/mm ²]	照査条件			照査結果
		供試体作製	試験温度			
		湿潤・乾燥	+23°C	2.9	72-75	
	耐久性能	項目	照査条件		照査結果 (初期/負荷後)	参照頁
			供試体作製	試験温度		
		付着強度 [N/mm ²]	湿潤・乾燥	-30°C	1.23/0.89	76-89
				+23°C	3.82/2.01	76-89
+50°C				2.34/1.32	76-89	
ひび割れ抵抗性 [kN]		湿潤・乾燥	-30°C	1.63/0.93	76-89	
			+23°C	1.60/1.00	76-89	
	+50°C		2.81/2.00	76-89		
塩化物イオン透過性 [g/m ² ・日]	湿潤・乾燥	23°C	0.0007/0.0008	76-89		
性能照査に用いた材料等の構成	通称	製品名	使用量	製品参照頁		
	表面処理	ディスカンター	-	-		
	プライマー	デンカ NAV レジン 1R	0.2kg/m ²	90		
	不陸調整	デンカ NAV レジン 2R+AS380	1.0kg/m ²	90		
	接着剤下塗り	デンカ NAV レジン 2R	0.4kg/m ²	90		
	連続繊維シート	NAV-Gシート	1m ² /m ² ラップ 100mm 以上	90		
	接着剤上塗り	デンカ NAV レジン 1R	0.2kg/m ²	90		
	仕上げ材上塗り	NAV ユト UV	0.1kg/m ²	90		
性能を保証できる工事条件	気象条件	養生条件	その他		根拠参照頁	
	温度範囲 -5~30°C 湿度範囲 上限 95% 気候条件 降雨を避ける	左記気象条件で、施工部に雨掛かり、結露、粉塵付着しないこと	本工法施工範囲に他の樹脂系材料が施工されていないこと (例えばエポキシ樹脂、ウレタン樹脂等)		106	
性能を保証できる施工方法	性能を保証できる施工方法を 94-116 頁に示す					
工事完成物の性能照査方法	工事完成物の性能照査を行うための方法を 91-93 頁に示す。					
特記事項	本工法は NAV-G 工法 (UV 仕様) の後継工法となります (頭にデンカが付くものが新工法)。 本工法は旧工法と並行して運用する期間が存在します。					